

第四紀研究 第49巻

目 次

第1号 (2月)

2008年度日本第四紀学会賞受賞記念論文

松島義章：完新世における温暖種が示す対馬海流の脈動……………1

論 説

富田国良・苅谷愛彦・佐藤 剛：大規模崩壊で形成された飛騨山脈南部蝶ヶ岳
東面の圈谷状および堆積堤状の地形…………… 11

藤原 治・町田 洋・塩地潤一：大分市横尾貝塚に見られるアカホヤ噴火に伴
う津波堆積物…………… 23

短 報

大石雅之：斜長石斑晶の屈折率を用いたテフラ対比の検討…………… 35

書 評…………… 43

第2号 (4月)

論 説

Yoshida, H., Sugai, T. and Ohmori, H. : Longitudinal downsizing of
hummocks by the freely-spreading volcanic debris avalanches in Japan…………… 55

雑 録

遠藤邦彦・奥村晃史：第四紀の新たな定義：その経緯と意義についての解説…………… 69

書 評…………… 79

第3号 (6月)

「古環境変動の解明へ貢献する湖沼堆積物の役割」特集号

里口保文・竹村恵二・公文富士夫・井内美郎・高原 光：特集号「古環境変動
の解明へ貢献する湖沼堆積物の役割」趣旨…………… 83

里口保文：琵琶湖堆積物の長時間スケール層序と構造運動の復元…………… 85

檀原 徹・山下 透・岩野英樹・竹村恵二・林田 明：琵琶湖 1400m 掘削試
料の編年：フィッシュン・トラック年代とテフラ同定の再検討…………… 101

Masuda, F., Saitoh, Y. and Satoguchi, Y. : Depositional environments and a
paleogeographic position for the Pleistocene basal part of the
Karasuma Deep Drilling Core from Lake Biwa, central Japan…………… 121

奥田昌明・中川 毅・竹村恵二：花粉による琵琶湖など長期スケールの湖沼堆
積物からの古気候復元の現状と課題…………… 133

竹村恵二・岩部智紗・林田 明・檀原 徹・北川浩之・原口 強・佐藤智之・

石川尚人：琵琶湖における過去 5 万年間の火山灰と堆積物	147
齊藤めぐみ・林 辰弥：湖沼堆積物における古環境指標としての珪藻化石—現 状と課題—	161
井上 淳・北瀬（村上）晶子：湖沼堆積物中の燃焼痕跡物として記録された後 氷期の人間活動	173
高原 光：植生の変化を復元するための時間・空間スケール	181

第 4 号（8 月）

論 説

上中央子・大庭重信・宮本真二：大阪市長原遺跡の畠状遺溝における花粉・種 実分析に基づく耕地利用評価	191
Funabiki, A., Haruyama, S. and Dinh, T.H.: Holocene evolution of the Kumozu River delta, Mie Prefecture, central Japan	201

短 報

垣内佑哉・堤 浩之・竹村恵二・鈴木毅彦・村田昌則：琵琶湖西岸断層帯北部 上寺断層の活動による河成段丘の隆起	219
--	-----

資 料

竹内貞子・吉田明弘：仙台付近に分布する中部更新統青葉山層より産する花粉 化石	233
---	-----

書 評	237
-----	-----

第 5 号（10 月）

2008 年度日本第四紀学会学術賞受賞記念論文

五十嵐八枝子：北海道とサハリンにおける植生と気候の変遷史—花粉から植物 の興亡と移動の歴史を探る—	241
--	-----

論 説

石村大輔：関ヶ原周辺における段丘編年と活断層の活動性	255
----------------------------	-----

特集 2009 年度日本第四紀学会シンポジウム「第四紀の開始期の環境変動とテクトニクス： 第四紀の新定義を検証する」

植木岳雪・遠藤邦彦：特集「第四紀の開始期の環境変動とテクトニクス：第四 紀の新定義を検証する」の趣旨	271
大場忠道：第四紀の始まりの世界的な気候寒冷化とは何か？—酸素同位体比変 動から—	275
佐藤時幸：パナマ地峡の成立と世界的な寒冷化—第四紀の新しい定義と関連し て—	283
松浦秀治：人類最初の出アフリカ（Out of Africa）と東方アジアへの拡散問題	

.....	293
百原 新:中部ヨーロッパと中部日本の新第三紀から第四紀への植物化石群変化の時期:気候変動との関連で	299
樽野博幸:哺乳類化石の変遷から見た日本列島と大陸間の陸橋の形成時期	309
里口保文:鮮新-更新世境界付近の広域テフラとテフラ層序の分解能	315
水野清秀:西南日本における鮮新-更新世内陸盆地発達史の再検討	323
書 評	331

第6号(12月)

2008年度日本第四紀学会学術賞受賞記念論文

横山祐典:ターミネーションの気候変動	337
--------------------------	-----

論 説

田村 亨・小玉芳敬・齋藤 有・渡辺和明・山口直文・松本 弾:鳥取砂丘の地中レーダー断面	357
---	-----

伊藤拓馬・谷澤新司・公文富士夫・飯島耕一・坂本竜彦:長野市南部,後期更新世高野層における元素組成からみた珪藻生産量の変動とその古陸水学的意味	369
--	-----

資 料

荻谷愛彦:飛騨山脈・針ノ木岳北面に分布する完新世を示す沖積錐堆積物の ¹⁴ C年代	383
--	-----